

事業評価報告書 （高知県立月見山こどもの森 平成26年度実施業務）

項 目	評価できる取り組み等	改善すべき課題
1 管理運営に関する評価	<ul style="list-style-type: none"> ・園内は、道が歩きやすく、子どもが自然に親しむための施設としては管理がよくできている。また、子どもたちが少しでも木に直接触れることのできるよう努力している魅力的な施設である。 ・遊具等は定期的に日常点検ができています。木は劣化するため、遊具及び道については継続して安全確保に努めていきたい。 ・職員の方が熱意あり、きめ細やかな対応がよくできている。今後もその状況を活かしていきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年1～2組親子の迷子が出ることにについて重く受け止めていただき、ひとつ間違えば重大な事態になりかねない。今後、再発防止の為、危機管理上の対策をしっかりとしていきたい。 ・ホームページの更新が十分でない。 ・ホームページや情報誌等を活用して、外部への情報発信をもっと積極的に行っていただきたい。 ・利用者のニーズの把握等の工夫が更に必要である。
2 事業の実施に関する評価	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のボランティア団体の協力も得て人員確保に努め、事業実施に取り組まれている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・出前教室の実施回数が5分の1に減少している。計画に無理があったのではないかと再度見直し、魅力ある内容に努め、学校関係等へも積極的にアプローチするなど工夫をしていただきたい。 ・待ちの姿勢になることなく、積極的に自分たちから発信してほしい。外部から利用者をどう取り込むか、リピーターを増やしたり、新たな開拓をするなど工夫が必要である。 ・地域のボランティア団体も高齢化しているため、次に代わる団体やサークルなどのボランティアを育成する必要がある。
3 利用実績	<ul style="list-style-type: none"> ・利用実績の減少に対する原因と分析をしっかりとされている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・遊具、遊歩道等の改修工事のため利用者数が減少している。情報発信を積極的に行い、他の施設との情報共有や連携を工夫するなど、利用者を伸ばしていきたい。
4 収支の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・支出は適正にできている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・収入状況について、収入予定額の51%で、目標と大幅に開きがある。原因を分析して今後の対策を検討。
総合評価	B	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年親子の迷子が出ることにについて、今後は危機管理上の対策をし、再発防止に努めていただきたい。 ・出前教室の実績減少について、計画を立てた場合は実行に向けて努力をし、計画倒れにならないよう工夫してほしい。 ・職員の対応は大変丁寧であった。今後も継続して利用者に接していただきたい。 ・評価にあたり、総合的、専門的見地から様々な項目を見て判断した。今回の評価を課題として改善していき、今後素晴らしい施設になっていくことを期待する。

- 【評価の基準】 A: 仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
 B: おおむね仕様書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
 C: 仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの
 D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの

業務の改善についての意見

改善を求める事項
<ul style="list-style-type: none"> ・親子の迷子が出ることにについて再発防止をすること。 ・ホームページを定期的に更新し、積極的にイベント等の情報提供を行うこと。
今後、充実させて取り組むべき事項
<ul style="list-style-type: none"> ・地元ボランティア団体が高齢化してきているため、ここに頼るだけでなく、次を担うボランティアの育成をし、支援者の拡大をしていかなければいけない。 ・サイクリングコースを作るなど新しい発想を考えていき、また、他の施設がどのように工夫をしているかという視線を持ち、連携することにより更に良いアイデアを出していただきたい。